



ユネスコエコパークに登録された、静岡市井川と川根本町の魅力を伝える、地域でつくる新聞

# 井川と川根をつなぐ いかわね新聞 No.8

いかわね新聞第8号 2017年11月1日発行(年3回発行)  
発行:南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会  
〒420-8602 静岡市葵区追手町5-1 静岡市環境創造課内  
TEL054(221)1357

【会員】静岡森林管理署、天竜森林管理署、静岡県、静岡市、川根本町、株式会社東海フオレスト、中部電力(株)静岡水力センター、しずてつジャストライン(株)、川根本町森林レクリエーション推進協議会、自然公園指導員(協力)井川観光協会、川根本町まちづくり観光協会、南アルプス・井川エコリズム推進協議会、一般社団法人エコティかわね

のどかな田園に並ぶ案山子



「よいしょー」と杭を打ちます



三角会が制作したのは「三角太郎」



案山子が軽トラに乗って登場!

## 里山を彩る 案山子



南アルプス  
ユネスコエコパーク

県道77号線沿いに現れる人形。通りすがりに「何だろうなあ」と思っていますか? 人形の正体は「案山子」。川根本町西地名にある田んぼで2年に1回開催される「地名の平(じなのたいら)案山子祭り」の作品がここに飾られます。

このお祭りは、地区の集まりが少なくなってきた中で、「隣組でわいわいと楽しく集まる機会を作りたい」という思いから始まり、今年で10回目の開催。投票によって順位を決めるコンテストで、今年も地名の各組と一般参加を含め、19体の手作りの案山子が出展しました。

まずは、お父さんたちが杭を打って案山子を設置。「案山子の向きはこっちがいいかな?」と位置を調整していきます。「もうちょっとこうしたほうがいいんじゃない?」とお母さんたちが衣裳やヘアスタイルを整えて最終調整。田んぼには自信作がずらりと並びました。

雨の日や、強い風の日には案山子の様子が心配になってしまふんだそう。自分たちの手で工夫を凝らして作った案山子だからこそ、愛着がわいてしまいますね。

取材に訪れた日は、案山子の設置日。みなさんのわくわくした雰囲気はこちらにも伝わり、楽しい気持ちになった1日でした。

コンテストは一般と地区の投票で、10月22日に投票結果が発表されます。

みなさんがこの新聞を手取るころには、道路沿いに新しい案山子が登場しているかもしれませんね。

### 2017 11月~ イベントカレンダー

11月	3日(金・祝)	いかわ	井川ダム祭り
	3日(金・祝)	いかわ	井川湖渡船祭り
	5日(日)	いかわ	秋祭りinビジターセンター
	5日(日)	かわね	川根本町産業文化祭
	11日(土)	かわね	奥大井ふるさと祭り
	18日(土)	かわね	接岨湖もみじ祭り
12月	6日(水)~7日(木)	かわね	寸又峡温泉感謝祭
	30日(土)	いかわ	リバウエル井川冬季営業開始(2018年3月11日(日)まで)
1月	6日(土)	いかわ	中野観音堂おこもり
	14日(日)	いかわ	リバウエル井川感謝デー
	未定	かわね	梅津神楽
2月	10日(土)	いかわ	リバウエル井川雪祭り

※予定は変更される場合があります。詳しくは下記までお気軽にお問合せください。

井川観光協会 ☎054-260-2377  
川根本町まちづくり観光協会 ☎0547-59-2746



### 資料館やまびこ「光岳展」はじまる



資料館やまびこに、ユネスコエコパークの核心地域にあたる光岳を中心とする大井川源流部原生自然環境保全地域を紹介する「光岳展」のコーナーが新設されました。

光岳周辺の地形・地質、植生や生き物、ライチョウや高山植物について、写真や標本で紹介しています。展示の企画を行った職員の鈴木さんの解説で印象に残ったのが高山植物のお話。日本列島が大陸と繋がっていた頃、氷河と一緒に移動し、今でも高い山に残り生き続けている植物の事を言うんだそう。



資料館やまびこ  
住所:川根本町犬間90-1 電話:0547-59-4031  
開館時間:9:00~16:30 入館料:大人200円、小人100円 休館日:毎週火曜日・年末年始

詳しいお話を聞きながら展示を見られるのが資料館やまびこ。接岨地区が一望できる展望台からの眺めもおすすめです。

### みんなで応募しよう!

#### 『てしゃまんく』に 担いでほしいもの募集

てしゃまんくは井川が生んだ伝説的英雄。親切で足も速く、その上パワーは30人力ともいわれ、静岡市街地にある浅間神社の石鳥居の笠石を一人で持ち上げるなど、村の誰からも好かれていたそうです。もし、てしゃまんくが現代に再び現れたら、どんなお願いをしたいですか?皆さんからいただいたアイデアの中から静岡県立大学生がイラストを作成し、SNSでの情報発信やLINEスタンプ化、缶バッジ化を検討します。ファックスまたはメールでご応募ください。ユニークなアイデアには県大グッズを進呈!



【応募・問い合わせ先】  
静岡県立大学 食品栄養科学部 丹羽康夫  
FAX:054-264-5099  
メール:niwa@u-shizuoka-ken.ac.jp  
締切:2017年12月28日(木)

#### #つながる川根茶 Instagramフォトコンテスト

川根本町内で撮影した茶園風景や、あなたの見つけた川根茶などお気に入りの写真に「#つながる川根茶」とハッシュタグをつけてInstagramで投稿してください。



寸又峡温泉宿泊券や自然体験プログラム割引券など、たくさんの賞品をご用意しています。応募期間は2018年1月8日(月祝)まで。

【応募・問い合わせ先】  
川根本町美しい茶園でつながるプロジェクト実行委員会(川根本町農林課内)  
TEL:0547-56-2226 URL:http://kawane-view-tea.jp/  
Instagram公式アカウント名 view\_tea\_kawane

#### いかわね新聞 編集後記

- しばらくお休みしていた田代のおでん屋さんが再開しました!
- ありそうでなかった、川根のクーポンブックが発売開始!ガイドブックにも◎

